



(株)レーク サイド桜岡 の経営を問う

赤字を減らすと
いうこと。
それは、
お客様に喜んで
いただくこと。
お客様の心に、
そっと寄り添う
こと。

前年と一転、354万円の赤字
その理由とは

平成21年度は黒字に転じたレークサイド桜岡でしたが、平成22年度は原油・原材料の高騰、高速道路無料化社会実験の影響を受け、厳しい運営状況に立たされました。オープンから5年目を迎えた道の駅絵本の里けんぶちは、2011年のじゃらん「道の駅満足度ランキング」で1位になりましたが、入込客数や売り上げは高速道路無料化の影響を大きく受け、無料化される6月までは前年と比べて48%の減、7月以降は16%の減となつていきます。

テイクアウトの売り上げは905万円で前年と比べ387万円の減収、パンの売り上げは2,044万円で509万円の減収、レストランの売り上げは1,444万円で66万円の減収、農産物売り上げは1,576万円で258万円の減収となり、唯一、地場産品の売り上げが1,853万円で189万円の増収となりました。

温泉保養・宿泊研修施設のホテル部門では、黒字に転じた昨年より入館者総数が増えており、宿泊

についてもウェブサイトをを使用した客室販売、パークゴルフやアルパカ牧場と協力した体験型商品などを企画し、6,473万円で前年より2万円の増収となりました。同様に、レストランについても食事や休憩等の入客者数は前年より若干数増えましたが、売り上げは1,424万円で前年より13万円の減収となっています。

入浴については、入込客数は前年より多くなり、売り上げも2,197万円で前年より162万円増収しています。客足が伸び、増収となったのは、正月の福袋の販売数を前年より増やしたりしたことなどが結果につながったと思われまます。

宴会は前年の実績を考慮し、お客様が使用しやすい、安価な宴会のプランなどを企画しましたが、思ったようには増えず、2,960万円で前年より684万円の減収となり、営業売り上げは1億5,286万円で893万円の減収となりました。また、原油高騰のありを受け、前年と比べ330万円の経費が増えたことも赤字の大きな要因となっています。

■レークサイド桜岡温泉

	入館者数①	宿泊者数②	宴会（宿泊）	宴会③（日帰り）	入館者総数①+②+③
18年度	78,479人 (1日当たり217人)	8,908人 (1日当たり25人)	3,293人 (1日当たり9人)	8,415人 (1日当たり23人)	95,802人 (1日当たり265人)
19年度	83,540人 (1日当たり229人)	8,759人 (1日当たり23人)	3,624人 (1日当たり10人)	8,533人 (1日当たり23人)	100,832人 (1日当たり275人)
20年度	79,835人 (1日当たり219人)	7,941人 (1日当たり22人)	2,404人 (1日当たり7人)	8,012人 (1日当たり22人)	95,788人 (1日当たり263人)
21年度	75,934人 (1日当たり208人)	8,213人 (1日当たり23人)	3,217人 (1日当たり9人)	7,842人 (1日当たり21人)	91,989人 (1日当たり252人)
22年度	78,893人 (1日当たり215人)	8,091人 (1日当たり22人)	2,952人 (1日当たり8人)	7,151人 (1日当たり20人)	94,135人 (1日当たり257人)



高速道路無料化や閑散期における取り組み

平成22年6月から高速道路無料化が始まり、道の駅絵本の里けんぶちにも大きな影響を受けました。そこで、閑散期にあたる冬期に繁忙期への広告宣伝となるよう、マグロの解体ショーやレストランバイキングなどの催事を積極的に行いました。3月のじゃらん「道の駅満足度ランキング」が1位になった結果も合わせ、他市町村に「道の駅絵本の里けんぶち」を印

象付ける一定の成果が見られ、客足も回復してきています。今後も継続してイベントなどを開催し、売り上げ増加につなげて行けることを期待しています。

また、新たな集客の取り組みとして、平成23年6月からはポイントカードサービスを始めました。これは、お買い上げ500円ごとに1ポイントが付き、20ポイント集まると道の駅で使用できる500円分の商品券が当たるものです。



▲道の駅で行われたマグロ解体ショー。町内外のたくさんのお客様にお越しいただきました。

『お客様に愛される施設』を目指して

お客様に喜んでいただき、気持ちよく施設を利用していただくためには、常にあいさつと笑顔を中心掛け、一人ひとりの望むサービス

を提供していく細かい心配り、また、町内の働く場として、ここで働きたい！と思える施設の雰囲気や、ホテルとしてのイメージを作ることが大切です。

レークサイドは、平成23年4月から、新しくご自宅での法要のお料理をお届けできるような体制を整えました。同様に、道の駅でも集客のためのイベントも数多く開催する考えです。

また、昨年12月に新たな営業担当の社員を採用し、新しい角度から更なる営業強化を図り、宿泊も、インターネットを利用した客室販売を継続するほか、今後は町内にある各施設を活用した体験型のプランや、近隣市町村での合宿の宿泊所として利用されるよう、企画をしています。

町内唯一の温泉保養・宿泊研修施設であり、私たち町民の雇用や町内購買力の向上などの一翼を担っています。

また、剣淵町の観光振興、商業活性化につながるかけがえのない施設です。この施設をさらに盛り上げて行くために、町民の皆さんには一層のご利用をお願いいたします。

■道の駅絵本の里けんぶち

	売店	テイクアウトコーナー	レストラン	直売所	入込客数
18年度	19,445人 (1日当たり101人)	35,451人 (1日当たり185人)	13,081人 (1日当たり68人)	8,389人 (1日当たり182人)	76,366人 (1日当たり398人)
19年度	16,114人 (1日当たり44人)	104,618人 (1日当たり286人)	24,919人 (1日当たり68人)	20,417人 (1日当たり107人)	166,068人 (1日当たり454人)
20年度	11,440人 (1日当たり31人)	87,281人 (1日当たり239人)	22,183人 (1日当たり61人)	19,078人 (1日当たり103人)	139,982人 (1日当たり384人)
21年度	10,926人 (1日当たり30人)	94,162人 (1日当たり258人)	22,575人 (1日当たり62人)	21,079人 (1日当たり111人)	148,742人 (1日当たり408人)
22年度	8,676人 (1日当たり24人)	77,699人 (1日当たり213人)	20,821人 (1日当たり57人)	17,694人 (1日当たり94人)	124,890人 (1日当たり342人)